

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

平成24年 9月 29日

派遣者氏名（専門分野）	宮内 肇（東洋史学）
-------------	------------

派遣期間	平成24年 6月 18日 ～ 平成24年 8月 16日
------	-----------------------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
中華人民共和国	広東省（広州市・江門市・中山市・仏山市順徳区）	広東省档案馆・広東省立中山図書館（広州市）、五邑大学広東省僑郷文化研究中心（江門市）、中山市档案馆・中山市図書館（中山市）・順徳区档案馆（仏山市順徳区）

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法等を記入）

はじめに

各機関の位置（住所）・交通手段などの検索方法について

- ① 百度地図（Baidu Map）<http://map.baidu.com/> は便利。宿泊先から目的地機関までの路線バスの乗り換え案内機能もある。
- ② （1）広東省档案馆・（2）広東省立中山図書館は広州市街区にあるため、宿泊先にもよるが、地下鉄を利用すれば、初心者にも便利。広州地下鉄は <http://www.gzmtr.com/> を参照。
- ③ 広州市（及び仏山市）の公共交通機関（地下鉄・路線バス・タクシー・連絡船）の利用には交通カード「羊城通」を利用することを勧める。「羊城通」は IC カードタイプで、カード内に金額をチャージすることで利用可能。初回購入時（70 元）には 50 元がチャージされており、すぐに使える（20 元はデポジット）。地下鉄主要駅の窓口、大手コンビニ（セブンイレブン・サークルK等）で購入・チャージが可能。また、コンビニ等では「羊城通」での買い物も出来る。<http://www.gzyct.com/>
- ④ （3）（4）（5）（6）の江門・中山・順徳の各機関へは、長距離バス・城際軌道（通称「城軌」、正確に言えば少々異なるが、所謂中国版新幹線「和諧号」。）を利用する。長距離バスは広州市街区の各バスターミナルから、城軌は広州南駅から出ている。下図を参考。

江門・中山・順徳への交通



(1) 広東省档案局 (館)

① 基本情報 :

- ・住所 : 広州市天河区龍口中路 128 号
最寄地下鉄駅 : 3 号線崗頂駅 (徒歩 15 分)
最寄バス停 : 天河北路 or 龍口西路 (徒歩 3 ~ 5 分)
- ・開館時間 : 月 ~ 金、8:30 ~ 12:00、14:00 ~ 17:00
URL : <http://www.da.gd.gov.cn>
- ・主な蔵書資料 : 清末から現在までの広東省政府の行政文書 (档案資料) ・省政府発行の刊行物 ・粵海関資料等。新聞 ・雑誌等の資料はほとんどない。



広東省档案館 (正面)

② 利用申請に必要な書類 :

- ・パスポート ・紹介状。
※ 紹介状について : 自身が所属する機関の紹介状でも問題はないが、可能であれば広州の大学の紹介状があったほうが望ましい。また、国内 ・現地の研究者個人の紹介状ではなく機関の紹介状の方が良い (公印があればベスト)。

③ 申請 ・ リサーチの方法 :

- ・正面玄関左側の受付 (右側は展覧室) でパスポート ・紹介状を提示すると、申請用紙を渡される。申請用紙に必要な事項を記入 (氏名や住所 ・中国国内の連絡先 ・どのような資料を見たいのか、またその目的)。中国語で記入のこと。
- ・記入後、その場で手荷物を預ける。持ち込めるのはノート ・筆記用具 ・ PC ・電子辞書 ・水筒等。書籍 ・辞書 ・カメラの持ち込みは不可。
- ・次に目録室にて資料検索。1949 年以前の資料は冊子目録にて検索 (一部は目録室内の PC で検索出来るそうだが、派遣者は利用したことがない)。1949 年以降の資料は目録室の PC で検索可能。閲覧したい档案番号を備え付けのメモ用紙に記して受付に提出。
- ・希望する資料が運ばれてきたら、閲覧室にて閲覧。

④ 複写について :

- ・資料原本を閲覧する場合は、複写 ・撮影とも不可。PC あるいはノートに書き写すことは可能。
- ・電子資料についてはプリントアウトが可能 (枚数制限があるようだが、派遣者は利用したことがないため詳細は不明)。
- ・よく利用される資料は現物ではなく複写されたもので閲覧できる。こういった資料は複写が可能。派遣者の経験上、全体の 1/3 ぐらいまでなら問題なし。ただ、上層部の許可を得る必要があるため、即日の受け取りは不可。外国人の複写料金は非常に高額 (経験上 1 枚 7 ~ 8 元程。複写申請書 ・海外持出申請書の記入 ・提出)。

⑤ その他 :

- ・館内には喫煙スペース、飲料水の提供あり。
- ・周辺にはホテル ・スーパー ・食堂多い。

(2) 広東省立中山図書館 (ネットワーク部 : マイクロフィルム)

① 基本情報 :

- ・住所 : 広州市越秀区文明路 213-215 号
(正面玄関をいって一番奥の建物 [C 区] 3 階)
最寄地下鉄駅 : 1 号線農講所駅 (徒歩 7 ~ 10 分)
最寄バス停 : 中山図書館 (スグ)
- ・開館時間 : 月 ~ 金、8:30 ~ 12:00、14:00 ~ 17:30
URL ; <http://www.zslib.com.cn>
- ・主な蔵書資料 : 清朝末期 ~ 1949 年までの広東省内 (一部華南



広東省立中山図書館 (正面玄関)

地域)で発行された新聞・雑誌、族譜・家譜、一部善本のマイクロフィルム。

② 利用申請に必要な書類：無し。

- ・入室時に読者訪問ノートに日時、氏名、所属、閲覧資料を記入する。

③ 申請・リサーチの方法：

- ・同室が所蔵するマイクロフィルムは電子化されており、同室の PC にて検索・閲覧が可能。目録もあり。

④ 複写について：

- ・プリントアウトは有料 (1 枚 10 元)、枚数制限あり (具体的な規定は無い様だが、経験から言えば、一つの資料につき 1/3 までは問題無いと思われる)。
- ・ディスプレイに表示された資料を持参のカメラで撮影することは無料。撮影の枚数制限も無い。

⑤ その他：

- ・閲覧室とは言っても事務室であり、係員の私語がうるさい。気になる方は耳栓を持参すべし。
- ・同室の 2 階には今年中に地方文献部がリニューアルオープンする予定。広東・華南に関する歴史史料を数多く蔵書している。同図書館の OPAC で蔵書検索が可能。<http://www.zslib.com.cn/>
- ・室外では喫煙可能。係員と親しくなれば飲料水機を利用させてくれる。
- ・同図書館周辺は広州のローカルエリア。近代史関連の名所旧跡が多く、ローカルフードの B 級グルメ店も多し。

(3) 五邑大学広東省僑郷文化研究中心

① 基本情報：

- ・住所：江門市東成村 22 号五邑大学十友楼 3 階
(広州市内から江門市内までバスで約 2 時間、城際軌道で約 45 分 [江門駅下車、路線バスで約 15 分])
- ・開館時間：不定期。URL：<http://qiaoxiang.wyu.edu.cn/>
- ・主な蔵書資料：民国期 (一部清末期) 以降の僑刊雑誌 (僑郷が海外の同郷人に向けて発行、あるいは、海外華僑が同郷人に向けて発行している雑誌) を収集。1949 年以降、改革開放 (1978 年) 以降の僑刊雑誌の収集量は膨大。



同センターが入っている「十友楼」

② 利用申請に必要な書類：

- ・普段は非公開。主任の劉進教授・王克研究員に問い合わせる。

③ 申請・リサーチの方法：

- ・目録等はなく、書庫で直接閲覧。

④ 複写について：

- ・複写は不可。写真撮影は係員の許可を得てから。
- ・近日中に書庫の改装工事が始まるとのこと。

⑤ その他：

- ・学内に宿泊施設・食堂有り。

(4) 中山市档案局 (館)

① 基本情報：

- ・住所：中山市東区松苑路 1 号市政府内
(広州市内から江門市内までバスで約 2.5 時間、城際軌道で約 40 分 [中山北駅下車、路線バスで約 10 分])
- ・開館時間：8:30~12:00、14:30~17:30。URL：<http://www.zsda.gov.cn/>
- ・主な蔵書資料：民国期 (1920 年代以降) から現在までの中山県の行政文書・統計資料、また県内の企業の経営資料等を所蔵。

② 利用申請に必要な書類：

- ・パスポート (要コピー提出)・紹介状 ※ 紹介状については、(1) 広東省档案馆と同様。

③ 申請・リサーチの方法：

- ・ 目録（冊子 or PC）検索→PCにて閲覧。ただ PC の検索機能は問題が多いため（検索にヒットしないことが多い）冊子目録にて検索すべき。また、目録は「案巻号」の冊子目録しか公開されておらず、「順序号」目録は係員に申し出て書庫から持ってきてもらう。

※「案巻号」・「順序号」について：中国の档案資料は「目録号」「案巻号」「順序号」から成っている。「目録号」「案巻号」は档案馆によって整理・分類されたものであり、「目録号」「案巻号」の番号に併記されている名称は、資料そのものの名称ではなくテーマを示したものである。「順序号」は档案資料1件ごとに振られた番号であり、その資料のタイトルが記されている（資料にタイトルがない場合は、簡単な内容が記されている）。

- ・ ほぼ全ての档案資料が電子化されている。電子化された資料のみ閲覧可能。
- ・ 資料を閲覧できる PC は一台しかなく、誰かが使用していると閲覧出来ない。複数人で行くことは避けるべきであろう。

④ 複写について：

- ・ プリントアウト・撮影とも不可。画像ファイルの番号を申請し、持参の USB メモリー等で持ち帰ることが可能。無料。但し審査は厳しかった。

※ 審査の厳しさについて：私の場合、閲覧時の申請では1枚も許可されなかった。翌日、お菓子を持って行き、改めて自身の研究内容を説明し、上層部に掛け合ってもらい許可を得た。許可されなかったからと、頭ごなしに不満を言うのではなく、丁寧な態度で真摯に自身の研究の価値や資料の貴重さを説明することが重要ではないかと思う。

⑤ その他

- ・ 徒歩5分のところに大型商業施設がある。

（5）中山市図書館（中山民国報紙数拠庫・孫中山文献專題数拠庫）

① 基本情報：

- ・ 住所：中山市東区興中道8号中山市図書館多媒体閲覧室
（中山市档案馆から徒歩10分）
- ・ 開館時間：8:30～11:30、14:00～21:00
（土曜日：9:00～21:00、日曜日：9:00～17:30）
- ・ 主な蔵書資料：民国期、中山県で発行されていた新聞を

所蔵している。数量は多くない。

② 利用申請に必要な書類：無し。

③ 申請・リサーチの方法：

- ・ 中山民国報紙数拠庫（データベース名）は清末から民国期の中山県で発行された新聞を年代・記事タイトルなどから検索可能。ただ、蔵書された新聞はそれほど多くない。

④ 複写について：

- ・ プリントアウト・撮影は不可。



中山市図書館（正面玄関）

（6）順徳区档案局（館）

① 基本情報：

- ・ 住所：仏山市順徳区大良徳民路行政大楼内
（広州市内から江門市内までバスで約1.5時間、城際軌道で約20分〔容桂駅下車、路線バスで約10分〕）

- ・ 開館時間：8:30～12:00、14:00～17:30

URL：<http://da.shunde.gov.cn/>

- ・ 主な蔵書資料：民国期（1920年代以降）から現在までの中山県の行政文書・統計資料等を所蔵。県内で発行されていた新聞・雑誌・族譜・郷刊雑誌等もある。



順徳区政府行政大楼（正面）

② 利用申請に必要な書類：

- ・パスポート・紹介状。 ※ 紹介状については、(1) 広東省档案馆と同様。

③ 申請・リサーチの方法：

- ・正面玄関にてパスポートを提示し、档案馆で資料閲覧と伝え、入庁許可書を発行してくれる。それを持って档案馆内へ。
- ・冊子目録で検索→申請→閲覧。
- ・申請した档案資料は基本的に全て現物で閲覧が可能。

④ 複写について：

- ・係員によれば、資料の複写は可能だというが(金額・枚数制限は不明)、現物の痛みが甚だしかったために、持参のカメラでの撮影を申し出たところ、1日目は不可。2日目以降は許可が出た。係員の話によると、上司(局長)が出勤している時の撮影は無理だとのこと。撮影料金は取られなかったが、撮影枚数(撮影した内容については検査等無し)を申告させられた。
- ・新聞等の電子化された資料のプリントアウトは不可。持参のカメラでの撮影は可能(無料)。

⑤ その他：

- ・档案馆(区政府庁舎)附近には宿泊施設・飲食店・商店は一切なし。昼休みの時間つぶしに注意。